

道外の縄文の構成資産から

～亀ヶ岡石器時代遺跡(青森県)～

江戸時代から造形的に優れた土器が多数出土することで知られ、縄文晩期(3,000年前～2,300年前頃)を代表する「亀ヶ岡文化」の名称の由来となりました。遺跡は低湿地と台地にまたがって立地し、漆塗り製品、ヒスイ製の大型の遮光器土偶などは低湿地から、土抗墓群や竪穴住居跡は台地から発見されています。

亀ヶ岡石器時代遺跡の顔とも言える「遮光器土偶」は眼部に特徴があり、イヌイットなどの北方民族がかける「雪めがね」(遮光器)をかけた人の姿を表現しているのだろうと考えられたことから、「遮光器土偶」と名付けられました。

最近では、本遺跡を知ってもらうために、地元中学・高校生の発掘体験や、NPOつがる縄文の会との共催による発掘現場説明会や講演会などが開催されています。

- 問合せ つがる市教育委員会社会教育文化課
- 電話 0173-49-1194

縄文トピックス

北海道縄文入門

～世界遺産になる前に知っておきたい「北の縄文」～

総合商研株式会社が発行するフリーマガジン「北海道発掘マガジン JPO1 (ジェイピーゼロワン)」で、『北海道縄文入門 世界遺産になる前に知っておきたい「北の縄文」』が連載中です!

第1回目(2018 Autumn vol.19. 10月発行)は、世界遺産を目指す17遺跡を地図上で紹介。構成資産以外にも「縄文時代」の様々な土器や土偶がコメント付きで楽しく紹介されています。

第2回目(2019 Winter vol.20. 2018年12月発行)は、北黄金貝塚、入江・高砂貝塚、キウス周堤墓群を専門家が詳しく解説。その他、八雲町郷土資料館を特集。資料館の土器、土偶、骨角器等が紹介されています。

縄文のイロハから、遺跡、出土品、展示施設の紹介など、わかりやすく解説した『北海道縄文入門』。「JPO1」は季刊誌として年4回発行されています。

次回はどんな特集なのでしょうか???
是非一度御覧下さい!

◆「北海道発掘マガジン JPO1」は、全道の道の駅、道内高速道路の主なSA・PA、郵便局、北洋銀行、観光案内所、公共施設など、全国約1,900カ所で配布されています。また、ホームページからデジタルブックでバックナンバーを御覧いただくことができます。(<https://jp01.jp/dbook/>)
※ ロビー図書とされている場合がありますのでご注意ください。



縄文イベント情報

* 詳細は、チラシやホームページ等でお知らせします。
* 皆様からの情報もお待ちしております!

北の縄文フォーラム in 胆振

- 日時: 1月21日(月)15:30~16:30
- 場所: むろらん広域センタービル 3階 A会議室(室蘭市海岸町1丁目4番1号)
- 内容: 講演「縄文遺跡群の価値と活用 ～世界遺産登録をめざして～」
講師 北海道環境生活部縄文世界遺産推進室 特別研究員 阿部千春 氏
定員80名 事前申込不要・参加無料

参加無料



■ 問合せ: 北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 電話 011-204-5168

縄文雪まつり - JOMON SNOW FESTIVAL -

- 日時: 2月5日(火)13:00~2月10日(日)15:00 (会期中は 9:00~17:00)
- 場所: 北海道庁赤れんが庁舎 2階(札幌市中央区北3条西6丁目)
- 内容:
 - 赤れんが北の縄文展
北海道、青森県内で出土した土器・土偶等を展示します。
 - 北の縄文セミナー in 赤れんが ※ 道民カレッジ連携講座
「北の縄文の魅力伝える」2人の講師が熱く語ります。<参加無料、事前申込不要>
2月9日(土) ①13:00~14:00 講師 一戸町教育委員会世界遺産登録推進室長 高田和徳 氏
②14:00~15:00 講師 札幌国際大学縄文世界遺産研究室長 越田賢一郎 氏
 - 今話題の縄文雑誌「縄文ZINE」編集者 望月昭秀 氏
× 北海道環境生活部縄文世界遺産推進室 特別研究員 阿部千春 氏 縄文スペシャルトークショー
全国で話題沸騰! 入手困難になりつつあるフリーマガジン「縄文ZINE」の編集者と、北海道の国宝「中空土偶」の第一人者である特別研究員が縄文をおもしろ楽しく語ります。お見逃し無く!
2月9日(土) ①15:00~16:00 <参加無料、事前申込不要> ※ 道民カレッジ連携講座
 - 北の縄文ワークショップ in 赤れんが
縄文土偶を見ながら粘土を使って自分だけのオリジナルミニチュア土偶を作りましょう!
2月10日(日) ①11:00~12:00 <どちらの回とも参加無料、事前申込不要>
②13:00~14:00
講師 北海道立埋蔵文化財センター 普及活用課 主査 坂本尚史

参加無料



■ 問合せ: 北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 電話 011-204-5168

さらに、縄文文化を知る・学ぶ - 北海道立埋蔵文化財センター -

さらに、縄文文化を知る・学ぶ 6

- 日時: 1月26日(土)13:30~15:30
- 場所: 北海道立埋蔵文化財センター(江別市西野幌685-1)
- 内容: 演題「佐賀・東名遺跡 - 縄文のタイムカプセル -」講師: 佐賀市教育委員会 西田 巖 氏
定員100名。参加無料。お申し込みは実施の1ヶ月前からお電話で受付いたします。
- 問合せ: 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 電話 011-386-3231

参加無料



さらに、縄文文化を知る・学ぶ 7

- 日時: 3月16日(土)13:30~15:30
- 場所: 北海道立埋蔵文化財センター(江別市西野幌685-1)
- 内容: 演題「続縄文文化へのまなざし」講師: 北海道大学准教授 高瀬克範 氏
定員100名。参加無料。お申し込みは実施の1ヶ月前からお電話で受付いたします。
- 問合せ: 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター 電話 011-386-3231